

平成16年度定期作況報告

10月20日現在
北海道立根釧農業試験場

．気象概況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次のとおりである。

9月下旬 :最低気温は10.7 で平年より2.2 高かったが最高気温は17.4 で平年並であったため、平均気温は14.1 で平年並であった。降水量は56mmで平年より30mm少なかった。日照時間は28.4時間で平年より4.3時間少なかった。

10月上旬 :最高および最低気温は16.8および7.0 で、それぞれ平年並であったため、平均気温は11.9 で平年並であった。降水量は1mmで平年より45mm少なかった。日照時間は34.8時間で平年より3.0時間少なかった。

10月中旬 :最高気温は15.9 で平年並であったが最低気温は5.1 で平年より1.3 高かったため、平均気温は10.5 で平年より1.0 高かった。降水量は10mmで平年より19mm少なかった。日照時間は42.5時間で平年より7.3時間少なかった。

この1ヶ月間は総じて、気温は平年並、降水量・日照時間は少なく推移した。

気象表

項目	9 月 下 旬			10 月 上 旬			10 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	14.1	13.5	0.6	11.9	11.5	0.4	10.5	9.5	1.0	12.2	11.5	0.7
最高気温 ()	17.4	18.3	0.9	16.8	16.6	0.2	15.9	15.2	0.7	16.7	16.7	0.0
最低気温 ()	10.7	8.5	2.2	7.0	6.4	0.6	5.1	3.8	1.3	7.6	6.2	1.4
降水量 (mm)	56.0	86.0	30.0	1.0	46.0	45.0	10.0	29.0	19.0	67.0	161.0	94.0
降水日数 (日)	8	5.0	3.0	2	4.9	2.9	7	4.3	2.7	17	14.2	2.8
日照時間 (時間)	28.4	42.7	14.3	34.8	47.8	13.0	42.5	49.8	7.3	105.7	140.3	34.6

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) 日照時間の平年値は、アメダス観測値より算出

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：良

事由 本年の絹糸抽出期は平年より17日早かった。その後も順調に推移したため、登熟は例年より早く進んだ。そのため、収穫は平年より19日早い9月21日に行った。
 乾物収量は、茎葉で平年より少なかったが雌穂は平年より多く、総重では1,207kg/10aと平年を136kg上回った。
 TDN収量は875kg/10aと平年より118kg多く、対平年比は118%であった。
 熟度は黄熟中期であり、平年より優った。
 以上のことから、作況は良と判断される。

品 種 名	収穫期 (月日)			生草収量 (kg/10a)								
				茎 葉			雌 穂			総 重		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	9.21	10.10	19	3,185	3,470	285	1,254	1,070	184	4,439	4,540	101
(ヒノデワセ)	-	10.4	-	-	2,558	-	-	1,243	-	-	3,801	-

品 種 名	乾物収量 (kg/10a)									総体の乾物率 (%)		
	茎 葉			雌 穂			総 重					
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エ マ	564	632	68	644	439	205	1,207	1,071	136	27.6	23.4	4.2
(ヒノデワセ)	-	508	-	-	602	-	-	1,110	-	-	28.0	-

品 種 名	TDN収量 (kg/10a)			乾物中TDN率 (%)			熟 度		
				平年比					
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本 年	平 年	
エ マ	875	741	134	118	72.5	69.1	3.4	黄熟中期	黄熟初期
(ヒノデワセ)	-	774	-	-	-	71.8	-	-	糊熟後期)

- 注1) データは根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
- 2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。
- 3) 「エマ」の平年値は、本年と同様の耕種概要で「エマ」が供試された「品種比較試験」もしくは「系統適応性検定試験」の前7カ年の結果から、豊凶の平成11年および15年を除く5カ年の平均値。
- 4) 下段の数値は、平成13年度まで当场作況圃場にて供試していた「ヒノデワセ」の平年値（平成7年～13年のうち豊凶の平成7年および13年を除く5カ年の平均値）。
- 5) は減を示す。
- 6) TDN収量は、新得方式により算出した値。

2. 牧草

放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：5 番草 -

事由 5 番草のオーチャードグラス単播の刈取り時の草丈は、シロクローバと混播条件における
 平年値と同程度であった。

草 地		5 番 草		
		刈取り月日		草 丈 (cm)
		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較
2 年目	OG単播	10.1	(10.2) -	40 (41) -
3 年目	OG単播	10.1	(10.2) -	40 (39) -

草 地		5 番 草		
		生草収量 (kg/10a)		乾物収量 (kg/10a)
		本年 (混播平年) 比較		本年 (混播平年) 比較
2 年目	OG単播	539	(853) -	111 (116) -
3 年目	OG単播	541	(878) -	109 (111) -

注 1) 根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

4) 混播平年：シロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件における、平年値(平成8年および14年を除く5カ年平均値)をデータを参考として掲載。